

平成 25 年度

千早赤阪春の家デイサービスセンター

事業計画書

## I、事業目的

千早赤阪春の家デイサービスセンターにおいて実施する通所介護の事業の適切な運営を確保する為に人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の生活相談員及び看護師、准看護師等の看護職員、機能訓練指導員が要支援・要介護状態にある高齢者等に対し、適切な指定通所介護（介護予防）事業を提供することを目的とする。

## II、運営の方針

利用者が要支援・要介護等となった場合においても、心身の特性を踏まえて、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、さらに利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びにその家族の身体的・精神的負担の軽減を図る為に、必要な日常生活上の世話及び機能訓練等の介護、その他、必要な援助を行う。又、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努める。

事業の実施に当たっては、利用者の所在する市町村・居宅介護支援事業者・在宅介護支援センター・他の居宅サービス事業者・保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努めるものとする。

「指定居宅介護サービス等の事業人員・設置及び運営に関する基準」に定める内容に遵守し、事業を実施するものとする。

### Ⅲ、本年度の目標

#### (1)、利用率・稼働率の向上

##### < i >、サービス提供時間 3 時間以上 5 時間未満の受け入れ

現行のサービス提供時間「5 時間以上 7 時間未満」だけでなく「3 時間以上 5 時間未満」のサービス提供時間を行うことで「入浴・食事のみ」・「午前中だけ利用したい」等のニーズの要支援・要介護認定者の新規獲得を目指す。又、短縮時間を実施することで認知症・困難ケース利用者の受け入れの緩和（日中通しての受け入れは難しいが半日であれば受け入れ可能等）や現利用者のニーズ（「もう一日行きたいけど単位数がオーバーしてしまう」等）のニーズにも対応することが出来、稼働率の向上が期待出来るのではないかと考えられる。

\*現在、「5 時間以上 7 時間未満」にて提供している利用者が大幅に「3 時間以上 5 時間未満」に変更してしまわないように人数制限を設ける等の案が必要となる。

##### < ii >、体験利用者の積極的受け入れ（体験利用者の無料化）

平成 23～24 年度にかけて体験利用された要支援・要介護認定者は 13 名。その内、最終的に契約、利用に至った利用者は 12 名（約 92%）となっている。（体験利用された方のほとんどが後に「契約→利用」されている）。

つまり、要支援・要介護認定者が体験利用をしやすい環境（利用料の無料化→利用者の負担減・CM の選択肢の増加等）を作り、より多くの要支援・要介護認定者に体験利用をして頂くことが出来れば、新規利用者の獲得及び稼働率の向上が期待出来るのではないかと考えられる。

\*但し、体験利用者全員を完全無料化にすることで悪循環（利用目的ではない方の利用等）も考えられる為、体験利用時は昼食代等を一旦お支払頂き、その後、「契約→利用」された利用者の方に体験時のお支払い分を返却する等の案が必要となる。

### < iii >、要支援認定者の利用回数の緩和

現在、要支援利用者の利用回数は、要支援 1→1 回/W (約 4~5 回/M)・要支援 2→2 回/W (約 8~9 回/M) が基本となっているがこの利用回数を要支援 1→1~2 回/W (約 6~8 回/W)・要支援 2→2~3 回/W (約 10~12 回) と緩和することで

- ① 要支援者の受け入れの緩和 → 担当 CM (各 CPC 等) への事業所のアピール (柔軟な対応可能等) → 新規利用者獲得への繋がり
- ② 要支援者の利用増加 → 次回認定時に要介護になった場合 → 介護報酬↑ (2 次的効果)

(要支援者の認定期間は、6 ヶ月~1 年と要介護者の 6 ヶ月~2 年と短く、実際に平成 23 年 4 月時には、要支援者の登録者は 12 名であったが現在は、要支援者が 3 名とほとんどの方が「要支援→要介護」に区分変更になっている。逆に「要介護→要支援」に変更になった利用者は、2 名のみである (のちに再度、要介護区分に変更となっている))。

- ③ 要支援者の利用増加 (比較的元気な利用者) → 稼働率の向上  
→ デイサービス内の利用人数↑ → デイサービスの活気↑ → 利用者のロコミ → 新規利用者の獲得

要支援者の利用回数が増加することで①~③ (主に①・②) のことが期待出来、新規利用者の獲得及び稼働率の向上が期待出来るのではないかと考えられる。

\*但し、要支援の利用者が著しく多くなってしまうと稼働率だけが↑になってしまい、介護報酬との割合が合わなくなってしまう為、人数や期間を設ける等の案が必要となる。

### < iv >、居宅介護支援事業所等との積極的な関わり

利用者の毎月の状況報告書及び月間報告書 (デイサービスでの活動内容等) を作成・配布することで施設の特色をアピールし、積極的に居宅介護支援事業所と関わり、新規利用者の獲得を目指す。

## (2)、サービスの質の向上

### < i >、定期的な勉強会の開催

定期的に内部研修を実施することで職員のスキルアップを目指し、質の高いサービスを提供する。又、外部研修においても積極的に参加し、多様な技術・ノウハウを養う。

### < ii >、記録・報告の充実

事故やヒヤリ・ハット等が発生した際には、内容を具体的に記録し、その記録をもとに早期に事例検討会議を開催する。又、委員会を設置し、毎月の会議にて各委員会がその月の問題点・課題点を述べ、意見交換を行い事故防止及び状況改善に努める。

### < iii >、活動内容の多様化

活動内容の選択肢を増やすことやクラブ活動（手芸・農園・音楽・合唱・喫茶）を充実させることで各利用者のニーズに応える。又、機能訓練や口腔機能向上加算実施対象者に対して各利用者のニーズやADLに応じたプログラムを思案・実施する。

## (3)、地域交流との関わりの向上

### < i >、地域社会との交流機会の増加（開放型の催しの開催）

地域の主催する催し物等（役場開催の音楽会等）に積極的に参加することで地域の活動に貢献する（利用者のニーズへの対応含む）。又、毎年行っている夏祭り等（今後は、夏祭り以外にバザーや運動系器具の開放等も検討）を地域交流の一環として地域の方々やCM等が参加できる開放型にて開催し、デイサービスの存在等を知って頂く機会を作る。

### < ii >、ボランティア活動の受け入れ体制の整備

ボランティア活動（音楽・手品等）を地域等で行われている人を積極的に受け入れる体制を整え、地域に貢献し、利用者に様々なサービスを提供する。

## 平成25年度デイサービス職員担当

行事 クラフト	月交代
レクリエーション 誕生日	月交代
ぬりえ カレンダー	月交代

食事委員会	月交代
排泄委員会	月交代
入浴委員会	月交代
余暇委員会	月交代

喫茶部	内野昌美	東條弘	俳句部	山本知子	塚本美紀子
農園部	寺田智栄	岩下尚子	ミュージック ケア	山本知子	
音楽部	玉置美佐子	山本知子	なんでも部	眞鍋祐介	
芸術部	内野昌美	西村節子			
カラオケ部	塚本美紀子	玉置美佐子			

看護師	西村節子	東條弘			
介護職員	眞鍋祐介	玉置美佐子	内野昌美	山本知子	岩下尚子
	塚本美紀子				
歯科衛生士	平田享子				
相談員	八木和樹	寺田智栄			

# 平成25年度年間行事

千早赤阪春の家デイサービスセンター

月	行事	レクリエーション		会議・研修	備考
4	お花見ドライブ 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	現任研修	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
5	こいのぼり週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	プライバンナー保護	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
6	てるてる坊主週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	マナー	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
7	七夕週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	認知症ケア	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
8	夏祭り週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	緊急時の対応	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
9	敬老週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	非常災害(地震対策)	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
10	秋の運動会週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	人権・高齢者雇用	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
11	紅葉ドライブ 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	リスクマネジメント	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
12	クリスマス週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	感染症対策	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
1	新春週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	身体拘束・抑制について	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
2	節分週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	現任研修	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	
3	ひな祭り週間 誕生日会(1/月) クラブ活動(2/月×5)	音楽体操	個別機能訓練	職員会議	*新任職員研修・外部研修 随時開催
		指体操	少人数レクリエーション	全体会議	
		遊びレクリエーション	ミュージックケア	消防訓練(避難訓練)	
		知能レクリエーション	個別口腔機能向上運動	各委員会報告	